

5 「親子で楽しむ環境科学体験デー」の開催について

(環境企画部)

1 概要

環境月間の一環として、自然観察や科学実験等の体験を通じ、親子で楽しみながら当センターの業務や施設を知ってもらうとともに、環境保全について普及・啓発を図り、地域における環境保全活動を推進するために、「親子で楽しむ環境科学体験デー」を開催した。

2 日時

6月22日(土) 9:00～12:00、13:00～16:00 自然観察会

6月29日(土) 9:30～12:00、13:00～15:30 センター一般公開

2 参加者数

自然観察会 午前：5組12名、午後6組16名

センター一般公開 168名

3 実施場所

自然観察会 環境科学研究センター及び楯山(やまがた百名山)(村山市)

センター一般公開 環境科学研究センター

4 実施状況

(1) 自然観察会

まず、地球温暖化による気候変動の影響の現状について、動植物を例に、ブナ林の減少や桜の開花日が早まっていることなどを座学で学習した。

その後、やまがた百名山にも選ばれている「楯山」を舞台に自然観察会を行った。参加者は植物のにおいを嗅いだり、木の実を食べたりして、五感を使って身近な里山の自然・季節を体験した。



(2) センター一般公開

センター一般公開では、6つのコーナーのうち3つを組み合わせた科学実験体験のコースと、コロナ禍以前に実施していた自由参加コーナーの2種類を実施した。科学実験体験のコースでは、水性インクの色を分離する実験やリサイクル工作などを授業形式で行い、幼児から小学6年生まで、幅広い年代の親子が楽しみながら、科学や環境について学んだ。

